

◆天空 NEWS◆ 図書委員会からのお知らせ

コロナワクチンの接種も始まりましたが、緊急事態宣言も延長され、まだまだ自粛生活が続きます。今年は例年より早い梅雨入りとなり、“おうち時間”どう過ごしていますか？

こんな時こそ読書をおすすめします。
本との出会いを楽しんでみてはいかがでしょうか？



◆天空ブックレビュー◆ 図書委員からのおすすめ本の紹介です。

『ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人』 東野圭吾

私が紹介したい本は、東野圭吾著「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」です。この本は長編ミステリーです。平凡で小さな町である日、先生が殺されてしまい、その真相に被害者の弟と娘が迫っていく作品です。マジシャンでもある弟と娘のコミカルな掛け合いが面白くとてもポップで、テンポよく読み進めることができます。

また、この本にはマジシャンによる様々な伏線がはられており、それをどんどん解決していく推理シーンは読んでいて爽快で気持ちよくなります。ぜひ「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」を読んでみてください。

(担当：3B1)

『イチバン親切なお菓子の教科書』 川上文代

私のオススメの本は「イチバン親切なお菓子の教室」です。いわゆるレシピ本です。作るのが簡単なお菓子から、難しいお菓子までたくさんのレシピが紹介されています。写真がたくさん載っており、完成形の写真から作りたいお菓子を選ぶことができます。細かい手順や材料もわかりやすく紹介されているので、作り方を迷うことはありません。夏休みなどの長期休暇やバレンタイン、クリスマスなどのイベント時に大活躍してくれる本だと思います。

(担当：3B1)

◆天空 NOW◆ 今月の「天空の図書館」は？

6月の展示テーマ：防災特集

6月は「土石災害防止月間」です。梅雨や台風の時期を迎えるにあたり防災知識の普及や警戒避難体制の整備の促進をはかります。



【展示図書名】

1. これからの防災・減災がわかる本
2. 自然災害からいのちを守る科学
3. あなたにもできる災害ボランティア
4. この方法で生きのびろ！
5. 震災のときあったらいいもの手帖
6. 地震対策完全マニュアル
7. ラジオは君を救ったか？
8. 備えて安心！わが家の防災読本
9. ラジオ福島300日
10. 親子のための地震安全マニュアル
11. 防災なぜなぜおもしろ読本
12. モノすごい防災グッズ
13. 女性のための防災 BOOK
14. 令和2年7月豪雨災害調査報告書
15. 紀伊半島大水害の記録
16. 激甚化する水害
17. 命を守る水害読本

◆天空トピックス◆ 奈良県の災害資料を展示しています。

「大和は国のまほろば」という言葉を知っていますか？ “まほろば”とは「住みやすい処」という意味であり、奈良県は内陸の中でも非常に災害が少ない都道府県と言われています。このような奈良県でも、昭和57年に「大和川大水害」、そして平成23年には「紀伊半島大水害」が発生しました。

今年は、「紀伊半島大水害」から10年という区切りの年です。身近な災害の記録本を揃えましたので、身近に迫る災害の記録を確認し、今後近いうちに高い確率で発生すると危惧される「南海トラフ巨大地震」に備えましょう。

